

令和元年度第2回佐倉市入札監視委員会議事概要

日 時	令和2年1月29日（水） 午後1時30分～
場 所	佐倉市役所 議会棟第2委員会室
出席者	<p><委 員> 湯川委員長、野村委員、金子委員</p> <p><事務局> 契約検査室</p> <p><担当課> 資産管理経営室・道路建設課・指導課・維持管理課 道路維持課・公園緑地課・広報課・都市計画課</p>
【議事概要】	
○議題1 入札・契約の手続きの運用状況等について	
<p>平成31年4月から令和元年9月までに実施した一般競争入札・随意契約・低入札価格調査実施案件及び指名停止業者について、事務局から報告をしました。</p>	
[主な質疑]	
<p>(質問) 粗雑事業による指名停止ということですが、過失の程度によって指名停止期間を増減するということとはできないのですか。基準があるのですか。</p> <p>(回答) 佐倉市建設工事請負業者等指名停止措置要領に基づき本市発注の事業において過失による粗雑事業、但しその過失が軽微なものを除く場合には1か月以上6か月以内となっております。今回は、軽微ではないのですが初回となりますので基準のとおり措置しています。</p> <p>(質問) 高度な技術を要する工事などの場合の過失と、単純な作業の過失ではその重さにより期間の差を設けることも検討いただきたい。</p> <p>(回答) 今回の件では、指名停止をするとともに、損害賠償請求もしております。</p> <p>(質問) 損害賠償請求には、相手方は応じたのでしょうか。</p> <p>(回答) 早々に支払われたとの確認は取れております。</p> <p>(質問) 指名停止一覧に掲載されている他の事業者さんは佐倉市の事業にかかわっているということはあるですか。</p> <p>(回答) 外の4件につきましては、千葉県公共工事連絡協議会から連絡を受けての指名停止です。また、この中では、過去に佐倉で受注したことのある業者は1者と思われまます。</p> <p>(質問) 粗雑事業による指名停止を行った業者は佐倉市内の業者ですか。</p> <p>(回答) 市内業者ではありません。県内の業者です。</p>	
○議題2 制限付き一般競争入札参加資格の設定経緯等について	
<p>平成31年4月から令和元年9月までに実施した一般競争入札・随意契約の中から当番委員が抽出した10件の案件について、事業担当課職員による事業説明及び質疑応答を行いました。</p>	

[主な質疑内容]

案件①佐倉市将門同和对策集会所耐震改修電気設備工事（一般競争入札）

（質問） 落札率が高いようですがどのようにお考えですか。

（回答） 本工事は、自らだけで施工する工事ではなく、建築工事、機械設備工事の受注者と協議をしながら進めなくてはならない工事です。また、建物は大きくありませんが、土中配管、室内配管・配線、照明器具設置や火災報知機の設置など複数の工種にわたっています。

また、電力の引き込みを行うことから電力供給業者をつうじて東京電力との協議をするという手間や工程への影響というリスクがあります。そのようなことから落札率が高くなっているものと考えています。

（質問） 工種も多く、手間も多く、リスクも高いから、ほかの業者も大体同様の金額で見積もっているという理解でよいか。

（回答） その通りです。

（質問） 他の業者の入札金額が予定価格に近いところで固まっていると、何か疑ってしまうのですが、市としてはどのようにお考えですか。

（回答） その時々によって、入札金額が低いところで固まるときもありますし、高いところで固まるときもありますし、ばらばらになることもございます。工事の内容や業者の手持ち工事の状況によるものと考えています。

（質問） 佐倉市内には何者くらい電気工事の業者はいますか。

（回答） 佐倉市の入札参加者名簿に登載されているのは7者です。

案件②飯野竜神橋補修工事（一般競争入札）

（質問） 落札率が高いようですが、どのようにお考えですか。

（回答） 工事の内容が、橋自体をジャッキアップして橋桁の下にある橋を支えている部分を取り換えるという専門的な工事となります。また、そのような工事ができる業者が多くないことから落札率が高くなったものと考えております。

（質問） 辞退した会社の辞退理由は何でしょうか。

（回答） 辞退理由ですが、1者は下請け業者の確保が困難になってしまった為、もう1者はこの工事に配置する技術者の確保が困難になったという理由です。

（質問） 入札に参加するにあたっては技術者を確保しているのではないですか。

（回答） 佐倉市の入札は参加申請から開札までおよそ3週間あります。その間にほかの自治体で工事を受注したために、技術者が確保できなくなったということは考えられることとございます。

（質問） 工期が3月初旬となっておりますが、順調に進んでいますか。

（回答） 1月初旬に確認したところでは、契約当初に提出された工程表とほぼ進捗が重なって

おりますので、順調に進んでおります。

(質問) 入札案件一覧の中に、同じく橋の工事が何件か見られます。その中でもこの工事の落札率が高いのですが、何か市としてのお考えはありますか。

(回答) 外の橋の工事より専門的な工種があること。また、塗替えや橋面の補修などがあるためほかの工事より高くなっていると考えております。

案件③新林橋補修工事委託（随意契約）

(質問) 随意契約の理由が2号となっておりますが、選定の理由について詳しく教えてください。

(回答) 本工事は東関東自動車道の上に架かっている新林橋の補修工事を委託するものです。橋梁全体の工事のうち、高速道路の規制を伴う部分を発注から完了まで委託するものです。高速道路の車線規制や安全対策、現場への材料の搬出入、万が一の緊急時における対応などは道路管理者以外では対応できないため随意契約としております。

(質問) 道路管理者以外に施工することが困難ということですが、それは制度の問題ですか。技術的な問題ですか。

(回答) 技術的というより、物理的な側面が大きいです。現場を確認するために高速道路内に入るということは市の職員ではできません。また、市が高速道路を規制するということもできませんので、道路管理者に委託をしたものです。

(質問) 外の自治体も同様に委託をしているのですか。

(回答) どの自治体も同様な対応となっております。数年前から協議を開始し、道路管理者による同意を得て委託することになります。

(質問) 道路管理者自身が工事をするのですか。それとも別の業者が工事をするのですか。

(回答) 新林橋につきましては、道路管理者が発注者となり入札を行って工事業者を決定しております。

案件④令和元年度給食施設設備ガスバーナー分解清掃業務委託（一般競争入札）

(質問) 落札率が高いようですが、どのようにお考えですか。

(回答) この事業はおよそ200台の回転釜を学校給食に支障が出ないよう夏休み中に分解清掃するものです。一校に費やす時間も長く、また、長期間にわたりいろいろなメーカーの機種に対応できる技術者を確保しなければならぬため経費などを低減することが難しいこと、また、夏休み期間はいろいろな自治体で給食調理機の納品や点検などが集中する時期となりますことから落札率が高くなっていると考えています。

(質問) この事業は毎年やっていることですか。ほかの自治体も同様ですか。

(回答) はい、市内全小中学校で毎年実施しています。バーナーにすすがたまってしまうと故障や事故の原因となりますので、未然防止策として分解清掃を行っております。ほかの自治体でも同様の理由から多くの自治体で実施しております。

(質問) いろいろなメーカーに対応できる技術者が必要とのことですが、佐倉市ではこのメーカーが多いなどありますか。

(回答) 導入する年度にもよりますし、機器を選定せず、機能等で発注する入札により導入しているので、いろいろなメーカーのものが入っています。

(質問) 1年に1回の清掃で大丈夫なものですか。

(回答) 1年に1回分解清掃をして、CO₂濃度などの点検も併せて行いますが、万が一異常が起きた場合にはその都度点検修理等を実施しております。

(質問) 今まで事故など起こったことはありませんか。

(回答) 現在のところ、事故はありません。

案件⑤31 浄薬-01 次亜塩素酸ナトリウム購入 (一般競争入札)

(質問) 落札率が高いようですが、どのようにお考えですか。

(回答) この事業は工事のように標準的な積算単価がありません。次亜塩素酸ナトリウムを扱う複数の業者から参考見積を徴し予定価格を決定しております。そのため、市場価格に近い予定価格に対し、落札率も高くなっているものと考えております。

(質問) 昨年は6者参加者がいて、今年は4者となっていますが、減った原因などどのようにお考えですか。

(回答) 次亜塩素酸ナトリウムは品質が劣化しやすく、また、水道協会指定している1級よりもっと条件の厳しい条件を指定しているため、今回は参加を見送ったのではないかと考えております。

(質問) 今年の4者はいつも入札に参加している業者ですか。ほかの業者が入ってくることは見込めないのですか。

(回答) はい、4者は例年入札に参加しています。製造拠点と佐倉市が遠いと運搬時間だけでも劣化してしまうため、県外業者も入札に参加することはできますが、業者が参加しないという状況と考えています。

(質問) 契約業者は毎年変わる傾向にありますか。同じ業者が毎年落札していますか。

(回答) ここ数年は同じ業者ですが、違う業者と契約していた時期もあります。

(質問) 市内で行える業者はいないのですか。

(回答) この事業は、次亜塩素酸ナトリウムという液体をタンクローリーで運ぶものです。タンクローリーを保有・管理し、また口に入るものなので衛生管理を徹底しなければならないということから、市内にそのような事業を実施できる業者は見当たりません。また、仲介でも可能ですが、そうすると経費等が増加し採算が合わないのかと考えています。

案件⑥平成31年度高炉スラグ砕石 (MS25-0) の購入 (一般競争入札)

(質問) 落札率が高いようですが、どのようにお考えですか。

(回答) 予定価格は、千葉県の積算基準に基づき積算しているので妥当と判断しています。
また、実勢価格が県の積算基準とほぼ同額であり、購入予定数量が比較的少ないことから値引き率が少なかったものと考えております。

(質問) 開札調書で1者無効となっておりますが理由を教えてください。

(回答) 入札金額と添付された入札金額付表の合計金額が違った為、公告の規定により無効としております。

(質問) 参加者が少ないように思うのですが、例年このくらいですか。

(回答) 予定数量が1,000 m³と比較的少ないこと、また、この1,000 m³が1回に持ってきてもらう量ではなく、1回あたり10 m³や20 m³をその都度必要な現場に届けるという事業の為、手間の割にはもうけが少ないということから参加者が少ないと考えております。

(質問) 現場着価格という記載がありますが、それはどのようなことですか。

(回答) 佐倉市内の必要な現場に届けてもらう価格です。佐倉市内でも会社や資材置き場から近い現場もあれば、かなり離れた現場もありますが同じ価格で届けてもらうことになります。

(質問) 予め今年はどこにどのくらい運んでもらうという予定は立てられるものですか。

(回答) これは自治会からの要望などにもよりますので、どこにどのくらいという予定は立てられません。

案件⑦令和元年度下志津地先里山保全業務委託（一般競争入札）

(質問) 落札率が極端に低いようですが、担当課としてどのようにお考えですか。

(回答) 落札業者は事業が始まった平成21年からほぼ受注している業者の為、現場に熟知しており、次期や人手など効率的に作業が可能ということで低い金額になっているものと考えています。

(質問) 低い金額ですが、きちんとした仕事をやらせているのでしょうか。

(回答) しっかりと仕事をしています。

(質問) 面積はどのくらいになるのですか。また、どのような機械でおこなうのですか。

(回答) およそ8ヘクタールです。肩掛け式の草刈り機と自走式の草刈り機で刈っていきます。斜面などは肩掛け式で、平面は自走式の草刈り機で刈っていきます。

(質問) 年何回ですか。作業数数の指定はありますか。

(回答) 年2回行います。市として作業数数の指定はしておりません、業者が必要な人数を決めて作業を実施しています。

(質問) 毎年この業者が落札しているのですか。

(回答) 過去5年間で申し上げますと、1年だけ違う業者となっております。

案件⑧平成31年度さくら庭園清掃業務委託（随意契約）

(質問) 落札率が低いようですが、どのようにお考えですか。

(回答) 受注業者の運営する施設に隣接しており、その施設と一体的な管理ができるため、安価になっていると考えております。

(質問) 契約の相手方はどのような施設を運営している方ですか。

(回答) 病院や高齢者福祉施設を運営している社会福祉法人です。

○議題3 プロポーザル方式による受注者の選定結果等について

平成31年4月から令和元年9月までに実施したプロポーザル方式により業者選定をした2件の案件について、事業担当課職員による選定結果報告及び質疑応答を行いました。

案件①佐倉市勢ガイドブック制作業務委託

(質問) ガイドブックはどのような使い方をするのですか。

(回答) 市外に視察に行くときや佐倉市に視察に来ていただいたときなど、佐倉市を紹介する際に使用します。また、一般向けにも販売を行っております。

(質問) 今までも販売していたのですか。

(回答) 販売しておりました。市の規定により刊行物などは特段の理由がない限り有償での販売が原則となっております。

(質問) 現行のガイドブックはいつ発行されたものですか。

(回答) 平成23年に発行したものを内容修正しながら発行しております。現行版は昨年度7月に修正されたものです。

(質問) 候補者として決定された業者が他の業者より優れた提案は何だったのですか。

(回答) 企画やレイアウトが優れておりました。

(質問) 6名の評価は大体皆さんこの会社が良いという評価だったのでしょうか。それとも分かれていたのでしょうか。

(回答) 外部のアドバイザーの意見を伺いながら進めたのですが、審査委員の皆さんの多くがこの会社を評価しておりました。

(質問) 募集はどのような方法で行ったのですか。

(回答) 佐倉市のホームページで募集を公表しました。

(質問) このような冊子を発行することで佐倉市にとってどのような利益があると考えていますか。

(回答) 佐倉市への定住促進などにつながればと考えています。これまで紹介としては建物重視だったのですが、今回は人に焦点を当てて佐倉市を紹介し、市の良さをアピールしたいと考えています。

(質問) 契約業者はほかにも実績はあるのですか。

(回答) 直近では山武市のガイドブックを作成しております。また、本社のある京都府でも多くの自治体で受注していることは確認しております。

案件②佐倉市都市マスタープラン策定支援業務委託

(質問) 具体的にはどのような業務ですか。

(回答) 佐倉市の土地利用について指針になる中長期的な計画で平成 23 年策定された現行計画を経済的変化、佐倉市人口の変化など時点修正を加えようとするものです。

(質問) これも販売しているのですか。

(回答) 2000 円で販売しています。また、ホームページからダウンロードできる形で公表しております

(質問) どのような支援を想定していますか。

(回答) 現在では、各種統計の分析をしていただいています。また、今後は、計画書作成における図面作成や検討会議住民説明会などの資料作成補助を考えております。

(質問) この業者の優れた提案はどのようなものですか。

(回答) 公表された仕様書等をしっかり読み解いていただき、提案内容やスケジュール立てなどが他の 2 者より秀でていたと考えています。

(質問) この業者は過去に佐倉市の仕事を受注したことはありますか。

(回答) 以前にほかの計画の策定業務を受注しております。

(質問) 佐倉市の状況や業務の内容をしっかりとわかっているため、具体的な良い提案ができたということですか。

(回答) その通りだと考えています。